

作業の前に

「H25_1」フォルダ内の「data3」フォルダをデスクトップにコピーしておきましょう。

作業で使用する素材は、「data3」フォルダ内にあります。このフォルダには、作業1から作業6で使用する素材が「qx」フォルダという名前でまとめられています。

各作業の前に、デスクトップの「wd3」フォルダに「qx」フォルダをコピーし、フォルダの名前を「ax」に変更します。

※「wd3」フォルダがない場合は、自分で作成します。

※「qx」「ax」のxは、作業1から作業6の各番号に読み替えてください。

作業1

この課題では、ウェブサイトのHTMLファイル、CSSファイル、その他のソースファイルを適切な形で、指示されたサイトのディレクトリ構造に合わせて、構成する必要があります。

作業を開始する前に、ウェブブラウザで「index.html」ファイルの表示を確認しておきましょう。

●作業1の完成イメージ



Point 1

「fs.jpg」ファイルを開いて、作成するディレクトリ構造を確認します。
「a1」フォルダ内が、「fs.jpg」ファイルで確認したディレクトリ構造と同じになるように、フォルダの作成やファイルの移動を行います。

ファイルを移動すると、「index.html」ファイル内で参照している画像ファイルやCSSファイルのパスが正しくなくなります。そのため、ファイルの移動を行った場合は、パスの修正が必要です。

Point 2

パスを修正します。
「index.html」ファイルを開いて、次の構文に含まれているファイルのパスを修正します。

●7行目

```
<link href="style.css" rel="stylesheet" type="text/css">
```



```
<link href="style/style.css" rel="stylesheet" type="text/css">
```

●11行目

```
<div id="header"></div>
```



```
<div id="header"></div>
```

HTMLファイルやCSSファイルを編集するには、検定試験の公式ソフトウェアでもある「TeraPad」や「サクラエディタ」を使うとよいでしょう。
「メモ帳」や「ワードパッド」でも編集できますが、「TeraPad」や「サクラエディタ」は、文字色の変更や行数の表示などができるので、ウェブページの作成に適しています。

修正できたら、ファイルを上書き保存し、ウェブブラウザで「index.html」ファイルの表示を確認しておきましょう。